

平成25年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	大学等施設の整備に係る基準等の策定等		担当部局庁	大臣官房文教施設企画部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成16年度～なし		担当課室	参事官(技術担当)付		参事官	長坂 潤一	
会計区分	一般会計		政策・施策名	個性が輝く高等教育の振興 Ⅳ-1 大学などにおける教育研究の質の向上				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国立の文教施設並びに国立大学法人、大学共同利用機関法人、独立行政法人（以下、「国立大学法人等」）が整備する文教施設の一定水準以上の質を確保するとともに、施設整備事務の合理化・効率化を推進する。 また、厳しい財政状況の中でも国立大学法人等で教育、研究が持続的に円滑に行えるよう、現在保有する施設を最大限に活用するため、適切な維持管理等の施設マネジメントの取組を推進する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①大学等施設の整備に係る基準等の策定 我が国の高等教育及び学術研究活動の基盤を支え、創造性豊かな人材育成に寄与する快適で安全な施設環境を確保するため、有識者会議等を設置し、個々の施設を設計する際に必要となる留意事項等について検討を行い、国立文教施設設計指針を改定する。 ②施設マネジメントの推進 ストックの有効活用、良質な施設環境の確保等の観点から、アセットマネジメントを視野に入れた施設マネジメントの更なる推進を目的に、有識者による検討会を設置し、前年度に実施した事業の分析結果を踏まえ、提言等を取りまとめる。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	3	4	3	4	10	
	執行額	3	4	3				
執行率 (%)		89.3%	94.9%	80.5%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	①国立大学法人等が整備する文教施設の一定水準以上の質を確保するものであり、それについて数値目標は馴染まない。			成果実績	-	-	-	-
	②国立大学法人等の施設について、教育、研究が持続的に円滑に行えるよう、現在保有する施設を最大限に活用することを促進するものであり、それについて数値目標は馴染まない。			達成度	%	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	①及び②:有識者会議・WGの開催回数・委員数, 改定した設計指針等の印刷部数 ②:事業採択機関数			活動実績 (当初見込み)	①:- ②:-	①:- ②:2機関 (2機関)	①:- ②:1機関 (1機関)	①:有識者会議3回・9人、WG3回・7人、3200部 ②:有識者会議5回・8人、600部
	①及び②:有識者会議の開催回数や委員数及び報告書等の作成など、質や単位が異なるものが含まれているため、統一した基準で「単位」を設定することは出来ず、1単位あたりのコストを記載することはなじまない。			算出根拠	-			
平成25・26年度 予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	1.4百万円	1.5百万円					
	職員旅費	0.4百万円	1.4百万円					
	委員等旅費	1.0百万円	1.3百万円					
	庁費	1.1百万円	2.4百万円					
	委託費		3.6百万円					
	計	3.9百万円	10.1百万円					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	当事業については、第3次国立大学法人等施設整備5カ年計画においてその必要性が明記されており、国立大学法人等において一定水準以上の取組がなされるよう国として支援する事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		—	支出先の選定にあたっては、十分な公告期間を確保した上で企画競争を実施しており、その妥当性や競争性を確保しているところ。 また、他事業と比較するなどにより、単位あたりコストの削減に努めているところ。 なお、委託契約の締結に当たっては、事業経費の内容を厳正に審査するなど、その必要性について適切にチェックを行っているところである。		
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○			
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—	大学等の実態に即した取組に対して委託事業を実施しており、実行性の高い事業となっている。 さらに、委託事業の成果については各国立大学法人等で積極的に活用されるよう、施設マネジメント推進方針に関する検討会できりまとめ、各国立大学法人等配布する。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
重複排除	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> ・公募に当たっては、文部科学省ホームページや業界紙に掲載し参加表明者を募ったところであるが、より多くの者から参加表明が行われるよう、各種会議等で積極的な周知をしていく必要がある。 ・経費の執行に関しては、委託先から提出される実績報告書等において、支出先・使途を把握し、委託費の使用状況や事業目的との整合性について確認を行っている。 ・関連部署との連携を強化しつつ、本事業の取組・成果についての普及を図るとともに、国立大学法人等の施設マネジメントの取組について、効果の検証に努めてまいりたい。 					
外部有識者の所見						
外部有識者による点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事業評価の観点: 本事業は、施設マネジメントに係る調査研究を実施し、大学等施設の整備に係る基準等の基準を策定するとともに施設マネジメントのさらなる推進を目的とするものであり、予算執行状況及び長期継続事業の観点から検証を行った。 2. 所見: 本事業は、概ね計画通りに予算執行されたものと考えられるが、更なる事業の効率化を目指し、積算単価を再検証するなど、引き続きコスト削減に努めるべきである。 					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
縮減	平成26年度以降も文教施設等が整備する施設の一定水準以上の質を確保するとともに事務の効率化の推進を実施することとし、執行実績を踏まえて積算単価等の見直しを行い、概算要求に▲1百万円を反映した。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年		平成23年	対象外-004	平成24年	0028

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

文部科学省
3百万円

・諸謝金
・委員等旅費 0.1百万円
・職員旅費 0.2百万円
・庁費 0.6百万円

を含む

【公募・委託】

A. 大学施設マネジメント推進支援事業:1.8百万円
国立大学法人名古屋大学

施設マネジメントの実施は全学的な視点からの意思決定が必要であることから、大学施設全体の現状を定量的に示し、各大学の特徴や課題を見える化する手法について調査研究を実施。

※表示単位未満四捨五入の関係で積み上げと合計は一致しない

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.国立大学法人名古屋大学			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
旅費	他大学の事例収集、他機関との打合せ	1.1			
その他	人件費、印刷費等	0.7			
計		1.8	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国立大学法人名古屋大学	大学施設マネジメント推進支援事業	1.8	企画競争	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					